つなぐ安心、明日もいきいき医療生協さいたま





# あいさつ



医療生協さいたま生活協同組合 理事長 雪田慎二

2018年度は、診療報酬・介護報酬のダブル改定の年でした。この影響で経営環境が大きく変わるなか、医療生協さいたまは事業を軌道に乗せ、増収増益の結果を残すことができました。これも、地域のさまざまな団体やみなさまのご尽力・ご協力のおかげと思っております。まずは、お礼を申し上げます。

2018年度の医療生協さいたまの事業を振り返ると、埼玉西協同病院はリニューアルおよび増床(49床)工事を行い、新たに地域包括ケア病床と歯科がオープンしました。在宅事業を強化し、医科歯科連携のもと、地域包括ケアを推進する病院として地域に貢献していきます。

自治体や社会福祉協議会をはじめ、さまざまな企業および諸団体と連携をすすめてきました。そのひとつの子ども食堂(多世代食堂)では、子どもの夏休み期間に食事の提供日を増やすなど、他団体や地域の方々と協力しながら大きく飛躍させることができました。また、地域の企業や各団体のみなさまに、健康チェック・健康相談の場を提供していただく機会も増えました。これらは「地域まるごと健康づくり」を目指す医療生協として、大事な取り組みと位置づけています。

また、医療生協さいたまの事業所(病院・診療所・歯科・老人保健施設の16事業所)では、医療費などの支払いが困難な方を対象として、負担金の減免を行う制度である無料低額診療事業を行っています。2015年から17年度に受けた相談から14事例について分析した『いのちと向き合う私たち~無料低額診療事業からみえてきたこと~』を発行しました。

国の政策のもと、社会保障制度の解体が進行する一方で、国民の経済格差や健康格差も、ますます深刻化しています。厳しい環境ですが、医療生協さいたまは、自治体をはじめ、地域の医療機関、各団体、住民のみなさまとともに、健康で笑顔あふれるまちづくりを前進させていく決意です。引き続きご支援いただけますようお願い申し上げます。

# 基本理念

# 私たちのこころ

人が人として大切にされる社会をめざし 保健・医療・介護の事業と運動をとおして 様々な人たちと手をつなぎあい 平和とくらしを守り 健康で笑顔あるまちをつくります

# 行動指針

- ◎私たちは、心に寄り添う、信頼できる医療 とあたたかい介護を、利用者の主体的参 加の中でつくります。
- ◎私たちは、いのちと人権を脅かす戦争や 政治に反対し行動します。
- ◎私たちは、組合員の参加をひろげ、県民と ともに歩みます。
- ◎私たちは、地球環境を守り向上させます。
- ◎私たちは、仲間とともに成長し、一人ひとりの自発性創意を活かす医療生協をつくります。

# **CONTENTS**

あいさつ 基本理念・行動指針 02	
1 地域とともに創りすすめてきた医療・介護事業 地域とともに創り、成長する すべての人に医療機会の保障を 尊厳をまもり、自立した生活を支援する 24時間・365日サポートがあるくらし 健康やくらしの「困った」に応える	. 04
2 健康でいのち輝くまちをつくる 健康と安心をはぐくむ場づくり 認知症の人にやさしいまちづくり バリアフリーのまちづくり 子どもたちのすこやかな成長を願って 健康づくりの主体者となるために	. 08
3 だれもが安心してくらせる社会をめざして 地域の声を聞き、地域の声に応える 災害復興の支援活動 平和な社会を築くために 環境を守る責任 地域の非営利活動を支援する 海外視察団の来訪	· 14
4 人づくり ワークライフバランス サ性が働き続け活躍する職場 有給休暇取得率と介護休業取得者数 埼玉県から働きやすさで最高ランクの認証 子育て支援のために ワークシェア・ダイバーシティの取り組み	. 18
組織概要 ····· 20 事業所一覧 ···· 21	

03

# 1

# 地域とともに創り すすめてきた医療・介護事業

# 地域とともに創り、成長する

#### ◆ 埼玉協同病院40周年

埼玉協同病院(川口市)は開院から40年を迎えました。この間、一貫して地域とともに、求められる医療のあり方を模索し続けてきました。

2018年11月3日、開院40周年記念の健康まつりを病院を会場に開催し、3,500人の方々に来場していただきました。

同年10月29日に開催した、35回目となる地域 医療懇談会には58医療機関(行政機関を含む)か ら、これまでで最多の105人に参加していただ きました。

今後も、医療・介護活動はもとより、地域住 民や行政と連携し、県民の健康増進に貢献する 事業所として、成長・発展をめざしていきます。

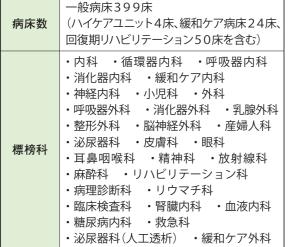


埼玉協同病院





埼玉協同病院 40 周年記念・健康まつり



専門外来 ・甲状腺 ・被爆 ・禁煙 ・在宅医療

04

埼玉協同病院概要



地域医療懇談会での埼玉協同病院の医師紹介 (川口市駅前市民ホール「フレンディア」)

#### ◆ 埼玉西協同病院の増床・リニューアル

埼玉西協同病院(所沢市)は、新棟建設により 49床増床し、2019年4月から99床の病院になり ました。新たに歯科を開設し、外来・訪問で、 口腔ケアや嚥下に関する機能の強化が図られま した。1階には、組合員や地域の方が自由に利 用できる地域コミュニティルームを設け、学習会 や各種講座、多世代向け食堂などに利用されてい ます。

新棟には地域包括ケア病棟を設置し、医療管理やリハビリテーションを提供し在宅復帰への支援を行います。今後も、地域で在宅療養に貢献できるよう、新しい病院の機能を発揮しつつ、地域包括ケアシステムの構築をめざして活動を続けていきます。



埼玉西協同病院歯科ユニット



埼玉西協同病院新棟の病床(個室)

# すべての人に医療機会の保障を

#### ◆ 無料低額診療事業

無料低額診療事業は、経済的な事由により診療 費の支払いが困難な方を対象として、医療費の減 免を行う制度です。

医療生協さいたまが、2010年に社会福祉法にもとづく第2種社会福祉事業として本事業を開始してから、9年が経過しました。2015年~17年度の3年間に利用した707事例のうち14事例をまとめ、2019年5月に『いのちと向き合う私たち~無料低額診療事業からみえてきたこと~』を発行しました。

無料低額診療事業は公的保障にいたる入口やきっかけとして位置づけ、取り組んでいきます。



# 尊厳をまもり、自立した生活を支援する

#### ◆ 牛協10の基本ケア

介護老人保健施設などの介護事業所では、利 用者の尊厳をまもり、自立した在宅生活を支援 するために「生協10の基本ケア」を実践していま す。

医療生協さいたまでは、このケアを学び、実 技を身につけて実践することにより、利用者の 尊厳ある生き方を支援しています。「歩行距離が 延びた「オムツが取れてパンツで生活できるよう になった|「機械浴から家庭浴への移行ができた| など、数多くの事例が報告されています。

介護老人保健施設からスタートさせたこの実 践は、デイケアの現場にも広がっています。

#### 生協10の基本ケア

1)換気をする

⑥座って会話をする

②床に足をつけて座る

⑦町内にお出かけをする ⑧夢中になれることをする

④あたたかい食事をする ⑨ケア会議をする

⑤家庭浴に入る

③トイレに座る

⑩ターミナルケアをする





生協10の基本ケアを実践するための入浴・移乗介助の講習会

# 24時間・365日サポートがあるくらし

#### ◆ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス

定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスと は、「住み慣れた家で、最期まで自分らしくくら したい|という思いを支えるため、24時間・365 日の安心を提供する、介護保険にもとづくサービ スです。

定期的な訪問と合わせて、急な体調変化などの 緊急時にも対応し、24時間・365日いつでも相談 ができるので安心です。本人・家族の願いに応え、 尊厳ある時間をすごすための支援を心がけていま す。

#### 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを 提供している事業所

ケアセンターきょうどう (川口市) ケアセンターかがやき (川口市) ケアセンターさきたま (行田市) 生協ちちぶケアステーション (秩父市) ケアセンターとこしん (所沢市)

# 健康やくらしの「困った」に応える

#### ◆ まちかど健康相談・健康チェック ── 駅前で、商店街で

地域の健康づくり活動として、駅頭やスーパ ーマーケットなどで、だれでも気軽に参加して いただける[まちかど健康相談会]や[まちかど 健康チェック|を実施しています。

JR武蔵野線東浦和駅前では、埼玉協同病院の 医師14人による健康相談会を開催しました。高 血圧、睡眠障害、もの忘れ、難聴などの相談が 寄せられました。若い医師からは「ふだんは忙 しくてなかなか来院できない方たちの受診につ ながる機会になった」「話すだけで楽になった、 という方もいて、役立つことができた|などの 感想が聞かれました。

おおみや診療所では、コープ指扇店のエレベ ーター前のスペースを借りて、健康チェックを 行っています。これは2017年4月からはじめた 取り組みで、年間で延べ300人の方が参加して います。

事業所まつりや地域でのイベントでも、健康 相談を行っています。





コープ指扇店での健康チェック(さいたま市両区)



健康フェスタでの医師や看護職による健康相談 (さいたまスーパーアリーナ)

#### ◆ 外国人健康相談会

2019年1月27日、埼玉協同病院を会場にして、 NPO法人北関東外国人相談会(アミーゴス)主催 の外国人健康相談会が開催されました。

相談者の出身国は、ベトナム、フィリピン、ネ パール、ナイジェリアなどで、大半は、難民認定 の申請中に入国管理局の収容施設から一時的に拘

束を解かれた仮放免の方々です。相談内容別では、 保険証取得や受診の希望者が多くいました。

今後、外国人の受診者も増えることが予想され ており、必要に応じて行政との連携もはかってい きます。

# 2 健康でいのち輝くまちをつくる

## 健康と安心をはぐくむ場づくり

#### ◆ 仲間と楽しく健康をつくる「健康ひろば」 144カ所

決まった曜日・時間に健康づくりにだれもが自由に参加できるのが「健康ひろば」です。1人では長続きしない運動や体操も、仲間といっしょなら、継続的に取り組むことができます。

ストレッチ体操、ウオーキング、フラダンス、 太極拳、卓球など、みんなで楽しく体を動かして います。

#### ◆ 地域みんなが集う場「安心ルーム」 111カ所

「安心ルーム」は、人と人との結びつきをつくることを目的とした、ホッと安心できる居場所です。

おしゃべり、昼食会、小物づくり、コーラス などの多様な活動が行われています。軽度の認 知症の人が参加できる安心ルームもあります。

#### ◆ 支部のショーウィンドウ 「支部活動拠点 |

「地域の居場所」としての支部活動拠点は、医療生協の活動を地域に知らせる、地域住民の方との交流の場です。子どもの学習支援を行っている拠点もあり、活動が多様化しています。



健康ひろばで元気なからだづくり(ふじみ野市・大井北支部)



小物づくりや料理教室に取り組む安心ルーム(大宮西支部)

### 認知症の人にやさしいまちづくり

#### ◆ 自治体とともに取り組む「ひとり歩き高齢者声かけ訓練」

川越市がはじめて「認知症サポーターフォローアップ講座」として訓練を実施し、医療生協さいたまの組合員が高齢者役を務めました。そのきっかけは、医療生協さいたまが川越市の"ときも見守りネットワーク"に参加したことでした。

参加者からは、「認知症の人の役がリアルで実践的な体験ができた」などの感想があり、これからの活動の励みになりました。

認知症の人にやさしいまちは、私たちの願いです。



川越市「ひとり歩き高齢者声かけ訓練」の様子

#### **◆ オレンジカフェ 11カ所**

認知症の人やその家族、地域の人など、だれ もが気軽に参加できるカフェです。

さいわい診療所のオレンジカフェでは、2017 年12月から定期的に開催し、認知症の人や家族 の不安の軽減や、悩みを共有する場づくりに取 り組んでいます。2018年度は川口市社会福祉協 議会からの補助金も受け、毎月開催しました。



所沢市の委託事業、所沢市みんなのカフェ \*ホッとこしん。

#### 医療生協さいたまのオレンジカフェ一覧

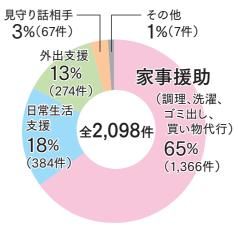
※開始年月が早い順

自治体	名称	事業所	開始年月
熊谷市	オレンジカフェ熊谷 よってきな	熊谷生協ケアセンター	2015年2月
秩父市	まちなかカフェ ひだまり	生協ちちぶケアステーション在宅介護支援センター	2016年4月
行田市	うきしろカフェ	行田協立診療所・ケアセンターさきたま	2016年9月
川口市	介護老人保健施設みぬま オレンジカフェ	介護老人保健施設みぬま・ケアセンターきょうどう	2017年2月
ふじみ野市	オレンジカフェ ふじみん my Life	大井協同診療所	2017年4月
所沢市	オレンジカフェ さんとめ	小規模多機能さんとめ・グループホームさんとめ	2017年7月
所沢市	オレンジカフェ なかとみ	埼玉西協同病院	2017年7月
所沢市	所沢市みんなのカフェ ホッとこしん	所沢診療所・ケアセンターとこしん	2017年9月
川口市	さいわい診療所 オレンジカフェ	さいわい診療所・ケアセンターかがやき	2017年12月
川口市	オレンジカフェ すこやか	川口診療所	2018年2月
ふじみ野市	オレンジカフェ ふじみん にじ	ふじみ野ケアセンター	2018年3月

#### ◆ くらしサポーター制度

地域で組合員どうしがちょっとした困りごとを助け合う有償ボランティア制度が、くらしサポーターです。医療生協さいたま本部の地域福祉相談支援センターが申し込みなどに対応し、県内各地に配置されたコーディネーターが、サービス利用者とサービスを提供するサポーターをつないでいます。

利用者からは「ゴミ出しや買い物など、ちょっとしたことが助かる」「組合員どうしなので、安心して依頼できる」、サポーターからは「利用者からのありがとう、という声がうれしい」「地域で支え合うことの大切さを実感している」といった声が寄せられています。



くらしサポーター制度 2018 年度サービス別の利用割合

#### くらしサポーターは全14自治体で活動中

さいたま市 川越市 熊谷市 川口市 秩父市 所沢市 飯能市 狭山市 上尾市 草加市 朝霞市 桶川市 富士見市 ふじみ野市

**08** 2019 医療生協さいたま CSR 報告書 **09** 

#### ◆ 35自治体で見守りに関する協定の締結・登録

医療生協さいたまは、35の自治体と見守りに 関する協定の締結や登録を行っています。

2018年5月、新たに新座支部が新座市と見守り協定を締結しました。新座支部によるこれまでの、緊急通報システムの普及などの取り組みが市に認められた結果です。

新座支部ではその後、見守り活動の中で、在宅介護をしている方の話を直接うかがうことがないことに気づき、2018年10月から「介護なんでも懇談会」を開催しています。毎回、高齢者相談支援センター(地域包括支援センター)の職員にも参加いただいています。



新座支部と新座市の見守り協定締結から発展して開かれるようになった「介護なんでも懇談会」。この日は、 埼玉協同病院の認知症上級ケア専門士が講師を務めた

#### 見守りに関する協定の締結や登録を行っている 35自治体 (2019年3月末現在)

さいたま市 川越市 熊谷市 川口市 行田市 秩父市 所沢市 飯能市 東松山市 狭山市 鴻巣市 深谷市 上尾市 草加市 蕨市 戸田市 入間市 朝霞市 新座市 桶川市 北本市 富士見市 蓮田市 幸手市 日高市 吉川市 ふじみ野市 白岡市 横瀬町 皆野町 長瀞町 小鹿野町 寄居町 宮代町 杉戸町

# バリアフリーのまちづくり

#### ◆ まちなみチェック

組合員と職員が、車いすやベビーカーを使って、住んでいるまちの住みやすさや安全性を確かめ、行政への要望につなげています。

川口市の支部では15年以上にわたり、まちなみチェックの結果から要望をまとめて市に届け、市と懇談しています。2018年度は、市内を走るコミュニティバスのコース変更などや公園へのトイレ設置などについて市民の要望を伝えました。所沢市では、カーブミラーや歩行者用信号機が設置されました。



車いすを使いながらのまちなみチェック(さいたま市)



所沢診療所の近くに設置された歩行者用信号機(円内)

#### ◆ 広報紙のデイジー録音版がスタート

視覚障害を持った方に向けて、医療生協さいたまの広報紙『けんこうと平和』のカセットテープ録音版の制作・配布をはじめてから24年が経ちました。読者からの希望もあり、2019年2月号からデジタル図書の国際標準規格であるデイジー録音版が利用できるようになりました。

その後、文字を読むのが難しい人やページを めくるのが困難な人などにもホームページから ダウンロードし、スマートフォンやパソコンで も聞く(読む)ことができるようにしました。



デイジー録音の開始に向けた研修

デイジー化に向けて、録音を担当している組合 員ボランティアグループ「声の新聞制作委員会」 では、新たなメンバーを迎え、専門家を招き、 1年以上前から学習会や実践的な練習を積んで きました。

# 子どもたちのすこやかな成長を願って

#### ◆ ママ・パパの健康チェック・子育てカフェ

埼玉協同病院では子育て講座の開催や、ママ・パパのための保育つきの健康診断「わいわい健診」を行っています。2018年からは子育てカフェを開催し、就学前のお子さんを持つママと子どもが参加しました。

参加者からは、「子育ての不安はなくなることはないけれど、医師や参加者と話してホッとした」「なんでも相談できる場がほしかったので、参加してよかった」などの声が聞かれました。今後も地域のママ・パパたちのニーズに応える取り組みを継続していきます。



埼玉協同病院の小児科医師・看護師などによる子育て講座 (川口市・イオンモール川口前川店)



子育でカフェ (介護老人保健施設みぬまの地域交流スペース「みぬまひろば」)

**10** 2019 医療生協さいたま CSR 報告書 **11** 

#### ◆ 子ども食堂(多世代食堂)・サマーランチ

地域から孤立や孤食をなくす、つながりをつ くるなどを目的として、子ども食堂(多世代食 堂)を運営しています。子どもの夏休みの時期 には、スイカ割りや花火なども加えた特別企画 やサマーランチも、各地で開催しました。

町会や地域包括支援センター、社会福祉協議 会、民生委員、地域内の企業などとの協力・連 携もすすんでいます。どこも大盛況で、口コミ などで利用が広がっています。

子ども食堂で使う一部の食材は、フードドラ イブで提供していただいています。また、事業 所におけるフードドライブの取り組みでは、食 材を、必要な方に直接提供したり、フードバン クに届けたりしています。



催の多世代食堂(おーい ココロンくらぶ)



夏休み特別企画の一つ、サマーランチ(さんとめキララ)

### 医療生協さいたまの子ども食堂(多世代食堂)

#### わいわいランチ

開催日時 毎月第3土曜日

12:30~14:00

開催場所 おおみや診療所



#### 多世代コミュニティ・キッチン おーい ココロンくらぶ

開催日時 毎月第3火曜日

16:30~19:30

開催場所 大井協同診療所



#### 桂の食卓を桂ん家

開催日時 毎月第3金曜日

17:30~19:00

開催場所 介護付き有料老人

ホーム桂の樹



#### さんとめキララ

開催日時 毎月第4金曜日

17:30~19:00

開催場所 小規模多機能 さんとめ



# 健康づくりの主体者となるために

#### ◆ ショッピングモールにおける世界禁煙デー

埼玉協同病院では、世界保健機関(WHO)が5 月31日に制定している世界禁煙デーに合わせ て、イオンモール川口前川店などで、2006年か ら無料健康チェック・健康相談を行ってきまし た。2018年5月29日、医療生協さいたまの組合員・ 職員60人が参加し、禁煙のきっかけづくりにな るスモーカライザーで、呼気内の一酸化炭素濃 度の測定などを行いました。約200人が来場し

この企画は川口市から後援をいただき、川口 市保健所地域保健センターの保健師による自治 体健康診断の案内もありました。



世界禁煙デーに合わせたイベント (川口市・イオンモール川口前川店)

#### ◆ フレイル予防のための取り組み

フレイル予防を推進するフレイルチェックサ ポーターが中心となり、各地でフレイル予防活 動を行っています。2018年度は、さいたま市を 中心とする地域で6月・9月・1月にフレイル予 防学習会を開催し、延べ771人が参加しました。

埼玉協同病院では入院患者を対象にフレイル 予防学習会を開催しました。地域や各事業所で も、フレイル予防の取り組みが広がっています。

フレイルとは、加齢にともなって筋力や心身の 活力が低下した虚弱な状態をいいます。フレイル の兆候に早めに気づき、日常生活の見直しなど の正しい対処をすることで、進行を抑制したり健 康な状態に回復させたりすることができます。



入院患者向けフレイル予防のための講座(埼玉協同病院



さいたま市でのフレイル学習会

#### ◆ 多彩な内容の市民公開講座

地域の方々を対象に、医師・保健師・管理栄 養士などの専門職による健康講座です。

テーマは、「中年期以降の膝・股関節痛」「循 環器疾患|「安心して子育てできるまち|「フレイ ル予防と健康なまちづくり」「認知症の予防|「最 期まで家ですごせる在宅医療」など、多彩です。

2018年度は県内で25回開催し、全会場合計で 約2,500人の参加があり、前年度に比べて開催 回数・参加者数とも大幅に増えています。



「中年期以降の膝・股関節痛について」の公開講座



小児科医などによる子育ての公開講座

2018年度に開催された王な市民公開講座			
講座テーマ	担当職種	主催	参加者数
中午押い豚の味・嗚眼笠痘について		埼玉協同病院	600人
中年期以降の膝・股関節痛について	医師	埼玉西協同病院	550人
循環器疾患について	医師	朝霞支部	65人
安心して子育てできるまち	医師	熊谷生協病院	60人
子育て応援企画「気になるスマホと生活リズムのはなし」	医師	行田協立診療所	50人
一人で悩まず「みんなで子育て」とっても大切 3歳までの子どもの発達	医師•保育士•栄養士	埼玉協同病院	50人
コレノルマ叶も伸声をさせべくい	医師	秩父地区	50人
フレイル予防と健康なまちづくり		蕨塚越支部	54人
それってただのもの忘れ? ~認知症について考えよう	医師•看護師	埼玉協同病院 認知症ケアチーム	60人

# 3

# だれもが安心して くらせる社会をめざして

# 地域の声を聞き、地域の声に応える

#### ◆「お元気ですか訪問&なんでも相談会」

2018年10月、高齢者の孤立を防ぐ、つながりをつくる、「困りごと」を聞くなどを目的に、「お元気ですか訪問&なんでも相談会」を行いました。埼玉協同病院の職員と組合員は、町会・老人会の方々といっしょに、市営住宅や県営住宅など、あわせて460戸の訪問をしました。

近隣の病院職員も参加した「なんでも相談会」では、困りごとの相談に対応しました。住民の困りごとのなかにコミュニティバスに対する要望が強くあるとわかり、行政との懇談の場で伝えています。





川口市での「お元気ですか訪問&なんでも相談会」

#### ◆ 小児虐待防止支援チーム

14

埼玉協同病院では、小児科を中心に「子どもにとっての最善を考えること」をキーワードに、小児虐待防止の取り組みをすすめています。診療や健診を通して子どもの虐待の早期発見や子育ての困りごとなどの相談に対応し、妊娠期から学童期までの切れめない支援を行い、健全な育児ができるよう家族全体を支えます。

また、保健センター、子育て支援課、児童相談所、教育機関など、地域の関係機関とも連携しています。毎年11月の児童虐待防止推進月間には、全職員を対象にした学習会も行っています。



児童虐待防止チームのカンファレンス

### 災害復興の支援活動

#### ◆ 西日本災害支援

2018年7月に発生した西日本の豪雨災害に対し、継続的に職員が現地に入り、延べ38日間にわたって支援しました。泥出しを中心とした支援活動に職員22人、支援者のための救護班に医師や看護師を派遣しました。また、2,317,505円の募金を集め、被災された方に届けました。

参加者は、「猛暑で崩れやすい砂の量に圧倒されましたが、家族を失った方の悲しみに接し、また、自宅を被災した方からていねいにお礼を言われ、役割の大きさを実感しました」と、感想を述べています。



広島県安芸郡坂町での支援活動

#### ◆ いわて生協から震災復興支援で感謝状

医療生協さいたまでは2013年8月から、岩手県大槌町で毎月開催されているいわて生協の「ふれあいサロン」にこれまで、58回、延べ373人の組合員と職員が参加してきました。

しかし、仮設住宅の閉鎖・集約が進んだことから、2018年6月をもってふれあいサロンが終了しました。約5年にわたる医療生協さいたまの支援に対して、いわて生協の金子成子常務理事が医療生協さいたま本部に来訪され、感謝状が渡されました。



いわて支援で感謝状 (左:医療生協さいたま齊藤専務理事、中央:いわて 生協金子常務理事、右:医療生協さいたま雪田理事長)

# 平和な社会を築くために

#### ◆ 原水禁世界大会に職員・組合員40人が参加

毎年開かれる原水爆禁止(原水禁)世界大会に は、組合員と職員が参加しています。

2018年8月6日は、医療生協さいたまの基礎を 築いた肥田舜太郎医師が勤務されていた広島陸 軍病院跡地を訪ねました。肥田医師は広島で被 爆し、その直後から被爆者救済にあたり、生涯 を通じて核廃絶を訴え続けました。

参加した若い医師からは、「世界中の人が核 廃絶に向けた活動をしていることを知った。平 和への思いを共有し、自分も活動していきたい」 「被爆医師だった肥田先生の思いを受け継いで いきたい」などの感想が寄せられました。

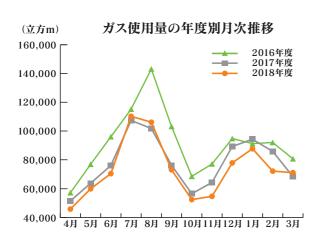


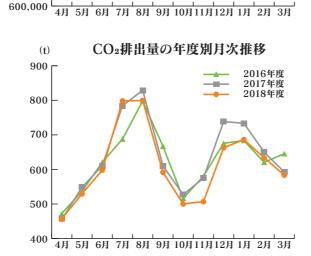
原水禁世界大会に参加した組合員と職員(広島市の原爆ドーム前)

# 環境を守る責任

#### ◆ 環境報告書

「環境活動月次報告書」は、全事業所・全職員で環境に関わる情報を共有し、日々の環境にやさしい取り組みに活かすことを目的に発行しています。事業所別の放射線量、電気・ガス・灯油・水道・紙の使用量、CO2排出量や、各事業所で取り組む廃油回収、廃棄物削減、暖房使用時間の短縮、緑化・環境美化の推進などの情報が記録されています。





電気使用量の年度別月次推移

2017年度 2018年度

(kw時)

1,200,000

1,100,000

1,000,000

900,000

800,000

700,000

#### ◆ 放射線量測定

2018年度、医療生協さいたまでは、計28支部、計748件の測定が実施されました。

蓮田支部(蓮田市)では、2011年8月から毎月、 市内の公園で放射線量の測定を続けています。 東日本大震災・東京電力福島第1原発事故の影響による子どもの遊ぶ環境が心配になったのが きっかけでした。その後、市の健康福祉部にも データを持参し、市による測定を要望しました。 2018年度も、5つの公園で各2カ所、1年間で延 べ120カ所、測定を行いました。



蓮田支部による放射線量の測定 (蓮田市根ヶ谷戸公園)

# 地域の非営利活動を支援する

#### ◆ 非営利の市民団体への助成

医療生協さいたまでは、非営利の市民活動と の連携をつくり、いのちと健康を守ることに資 する活動に対し、活動資金を助成する社会貢献 助成を行っています。

2018年10月30日、社会貢献助成制度を活用した団体と組合員の地域活動交流集会を開催しました。参加した組合員からは、「多様な活動があることを知り、地域がより具体的に重層的に見えてきた」などの感想が寄せられました。

#### 2018年度の助成対象団体

原発とめよう秩父人 (秩父市) ともに会 (秩父市)

まちなか交流広場利用者協議会 (熊谷市)





地域活動交流会における助成団体の活動報告 (本部・ふれあい会館)

# 海外視察団の来訪

#### ◆ ケニア協同組合同盟

2018年11月6日、埼玉協同病院にケニア協同組合同盟の視察団11人が来訪しました。組合員による健康づくりを体験していただき、「マイかるて」(カルテ開示システム)などを見学しました。介護老人保健施設みぬまでは、リハビリコーナーや入浴施設などを見学しました。





ケニア協同組合同盟視察団との記念撮影(上)、 視察団による介護老人保健施設みぬまの見学(下)

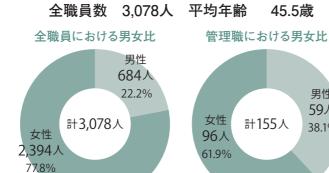
**16** 2019 医療生協さいたま CSR 報告書 **17** 

# ークライフバランス

# 女性が働き続け活躍する職場

医療生協さいたまでは、女性が働き続 け活躍する職場づくりをめざしています。 女性が占める割合は、全職員では約80%、 管理職(看護長・科長・課長以上)では約 60%です。

今後も、女性が仕事を通して自己実現 できる職場環境づくりを推進していきま す。



# 有給休暇取得率と介護休業取得者数

#### 有給休暇の取得率(各年度末日現在)

対象:常勤職員

59人

38.1%

年 度	2016	2017	2018
取得率:消化日数/総付与日数	54.7%	57.4%	55.2%

※有給休暇は半日単位でも取得できます

#### 介護休業取得人数(各年度末日現在)

対象:常勤職員

年 度	2015	2016	2017	2018
介護休業取得者	1	2	2	1
年度末常勤職員数	1,388	1,448	1,530	1,595

# 埼玉県から働きやすさで最高ランクの認証

医療生協さいたまの介護老人保健施設みぬま(川口 市)と介護老人保健施設さんとめ(所沢市)は、埼玉県 介護人材採用・育成事業者認証制度で、最高のランク 3として認証されました。

本制度は、職員の育成の促進や、新たな人材の参入を図 ることを目的とし、認証ランクは1から3段階になって います。



# 子育て支援のために

#### ◆ 院内保育(埼玉協同病院・埼玉西協同病院)

埼玉協同病院の院内保育施設・つくし保育所 は、1978年4月の開院以来、産休明けから保育 が必要な子どもの保育を行っています。利用者 どうしが交流できる場をつくり、産休中の職員 向けにベビーマッサージや離乳食についての講 座を開いています。埼玉西協同病院では、病院 内に保育室を設置しました。

熊谷生協病院は、熊谷市の委託事業として病 児保育室[こぐまちゃんち]を開設しました。同 病院は、熊谷市から「子育て支援優良企業」に認 定されています。





埼玉協同病院つくし保育所



熊谷生協病院病児保育室「こぐまちゃんち」正面入口

# ワークシェア・ダイバーシティの取り組み

#### ◆ 障害者雇用

働き方の多様性や企業の社会的責任として、 障害者の雇用が義務づけられています。医療生 協さいたまの2019年3月現在の雇用率は2.39% です。

障害者とともに仕事をすすめるため、25事業 所においてハローワーク川口の精神保健福祉士 を講師に「精神・発達障害者しごとサポーター」 の講習会を開催しました。

障害者にやさしい職場づくりは、だれもが働 きやすい職場づくりの一環です。



講義を受けた職員は、精神・発達障害しごとサポー ターとして、このマークが入ったストラップを使用

# 組織概要

(2019年3月末現在)

名 称 医療生協さいたま生活協同組合

設 立 1992年4月1日

本部所在地 埼玉県川口市木曽呂 1317

定款区域 埼玉県全域

総事業収入 225 億 6,610 万円 (2018 年 4 月~2019 年 3 月)

出資金総額 62 億 8,019 万円 (1 口=1,000 円)

組合員数 229,650人職員数 3,562人

事業所数 病院——4

診療所 —— 8

歯科 ---- 2 \*\*

介護老人保健施設 —— 2

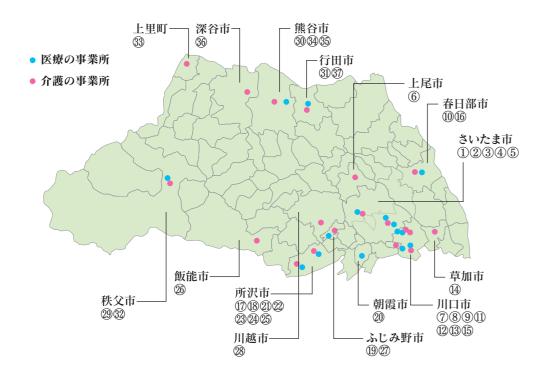
介護付有料老人ホーム — 1

ケアセンター(訪問看護・訪問介護など) —— 18

合計 —— 37

※歯科はこのほか、病院に併設1、診療所に併設1

# 医療生協さいたまは医療・介護のネットワークで 地域包括ケアを提供しています



# 事業所一覧

(2019年3月末現在)

#### 県中地域ネットワーク

#### ①浦和民主診療所············ TEL: 048-832-6172 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-10-7 ②おおみや診療所········ TEL: 048-624-0238

〒336-0926 さいたま市緑区東浦和6-16-1 ④ケアステーションうらしん…… TEL: 048-833-7373 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-8-12 松岡ビル4階

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-8-12 松岡ビル4階 ⑤おおみやケアセンター…… TEL: 048-620-2236 〒331-0047 さいたま市西区指扇1070

**⑥**ケアセンターかもがわ……… TEL: 048-778-5030 〒362-0076 上尾市弁財1-6-1 第2ふじみハイツ1階

県南地域ネットワーク
<b>⑦埼玉協同病院······</b> TEL:048-296-4771
〒333-0831 川口市木曽呂1317
<b>⑧川口診療所</b> ······TEL: 048-252-5512
〒332-0022 川口市仲町1-36
<b>⑨さいわい診療所TEL:</b> 048-251-6002
〒332-0032 川口市中青木4-1-20
<b>⑩かすかべ生協診療所</b> ·······TEL: 048-752-6143
〒344-0065 春日部市谷原2-4-12
①介護老人保健施設みぬまTEL:048-294-9222
〒333-0831 川口市木曽呂1347
⑫ケアセンターきょうどうTEL: 048-296-4973
〒333-0831 川口市木曽呂1347 老人保健施設みぬま内
③ケアセンターかがやきTEL: 048-252-1321
〒332-0032 川口市中青木4-1-24
<b>働ケアステーションかしの木TEL:048-942-7533</b>
〒340-0043 草加市草加4-5-1
⑤ケアセンターすこやかTEL: 048-299-8000
〒332-0026 川口市南町1-1-24
⑥ケアセンターひだまりTEL: 048-760-2630
〒344-0054 春日部市浜川戸2-13-17 伏見屋第1ビル1階
<b>配置薬センター</b> TEL: 048-297-9841

〒333-0831 川口市木曽呂1317

#### 県西地域ネットワーク

⑦埼玉西協同病院·······TEL:04-2942-0323
〒359-0002 所沢市中富1865
<b>⑱所沢診療所</b> ·······TEL:04-2924-0121
〒359-1143 所沢市宮本町2-23-34
<b>⑲大井協同診療所······</b> TEL:049-267-1101
〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野1-1-15
<b>⑳あさか虹の歯科</b> ······TEL:048-476-8241
〒351-0033 朝霞市浜崎724-2
②介護老人保健施設さんとめTEL:04-2942-3202
〒359-0002 所沢市中富1617
<b>②小規模多機能さんとめ</b> TEL:04-2941-6358
〒359-0002 所沢市中富1617
②グループホームさんとめ TEL: 04-2941-6358
〒359-0002 所沢市中富1617
②ケアセンターとこしんTEL: 04-2924-1119
〒359-1143 所沢市宮本町2-23-34
<b>25介護付有料老人ホーム 桂の樹…TEL</b> : 04-2923-3695
〒359-1143 所沢市宮本町2-23-34
%ケアセンターはんのうTEL: 042-983-8622
〒357-0021 飯能市双柳150-23 2階
②ふじみ野ケアセンター······TEL: 049-267-1104
〒356-0004 ふじみ野市上福岡3-3-7
<b>38</b> ケアセンターたかしなTEL: 049-291-6001
〒350-1137 川越市砂新田4-1-4 ブランドールビル2階

県北地域ネットワーク
<b>②秩父生協病院</b> ······TEL: 0494-23-1300
〒368-0016 秩父市阿保町1-11
<b>⑩熊谷生協病院</b> ······TEL: 048-524-3841
〒360-0012 熊谷市上之3854
<b>③行田協立診療所······</b> TEL:048-556-4581
〒361-0052 行田市本丸18-3
<b>翌生協ちちぶケアステーション</b> TEL:0494-22-9902
〒368-0016 秩父市阿保町1-11
(生協ちちぶ在宅介護支援センター…TEL:0494-25-2077)
<b>33生協介護センターこだま</b> TEL: 0495-35-3271
〒369-0306 児玉郡上里町七本木3556-4-102
到熊谷生協ケアセンターTEL:048-524-0030
〒360-0012 熊谷市上之3851-1
ቕ小規模多機能くまここ··········· TEL: 048-524-0030
〒360-0012 熊谷市上之3854
36深谷生協訪問看護ステーション…TEL:048-501-8170
〒366-0042 深谷市東方町2-7-2
③ ケアセンターさきたまTEL: 048-556-4612
〒361-0052 行田市本丸18-3



### ❤️ 医療生協さいたま生活協同組合

2019 CSR報告書 まちづくり・社会活動レポート

2019年12月15日発行

〒333-0831 埼玉県川口市木曽呂1317

TEL: 048-294-6111(代表) FAX: 048-294-1601

info@mcp.saitama.or.jp https://www.mcp-saitama.or.jp

© Health Co-operative SAITAMA